

令和6年度 川崎市社会福祉協議会 施設部会 障害者福祉施設協議会施設長会（第1回）

日時：令和6年 5月22日（水）午後2時から
場所：エポック中原6階研修室・オンライン

1 開 会

2 連絡・報告事項

- (1) 新施設長等について …資料1
- (2) 川崎市社会福祉協議会人事異動について …資料2

3 議 題

- (1) 委員の推薦について …資料3
- (2) 令和5年度事業報告について …資料4
- (3) 令和6年度具体的事業案について …資料5
 - ・福祉でつながる地元交流会
 - ・障害者福祉施設関係者等研修会
 - ・ミニ講座
- (4) その他 …別添資料
 - ・施設部会（ふくしの出張講座、ホームページ）
 - ・障害者と関わるガイドブック

4 情報交換

5 ミニ講座（質疑応答含め、30分程度予定）

「川崎市あんしんセンターにおける市あんしんセンター・区あんしんセンターの役割について」

講師：社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 川崎市あんしんセンター

川崎市成年後見支援センター

6 閉 会

【次回】障害者福祉施設協議会施設長会（第2回）

日 時： 月 日（ ） 時 分～

会 場：エポック中原6階研修室・オンライン

候補日：7/11（木）午前または午後、7/12（金）午前または午後、7/31（水）午前または午後

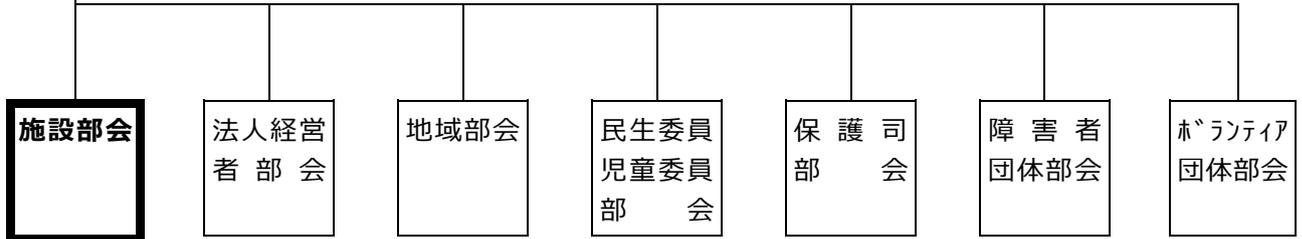
社会福祉法人川崎市社会福祉協議会

施設部会 障害者福祉施設協議会 組織図

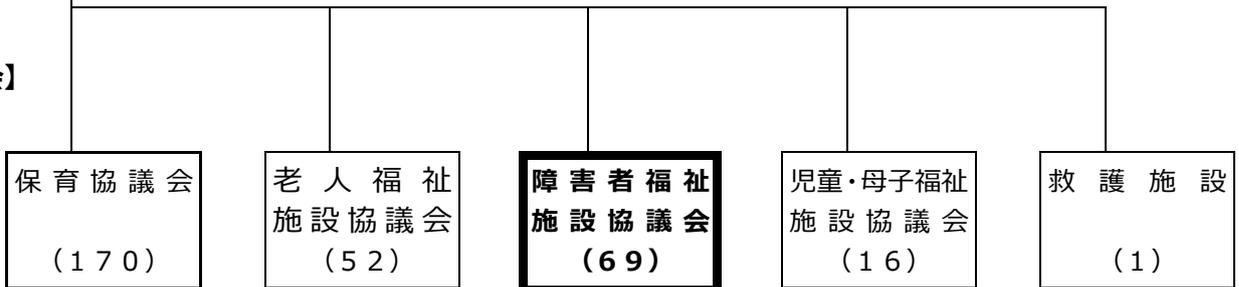
【市社協内組織】



【部会】

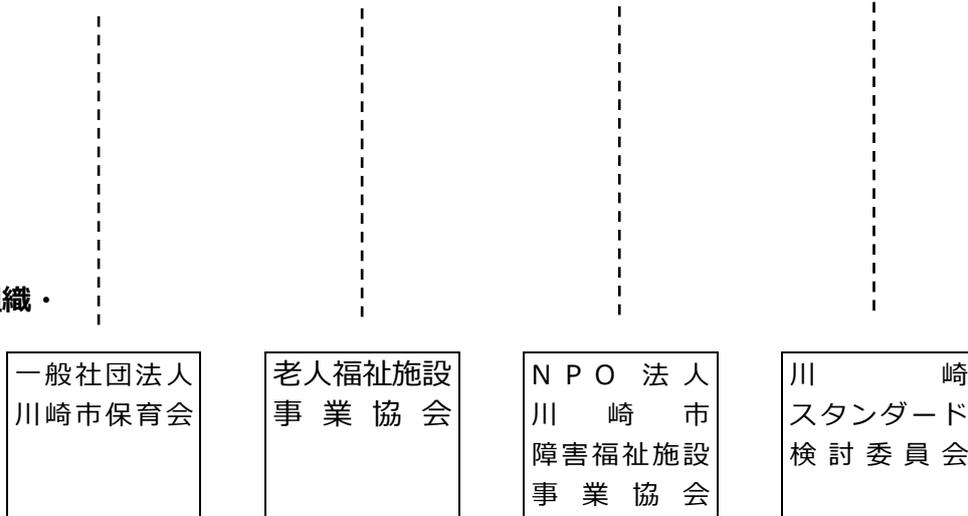


【協議会】



※ワザバ-会員 (15)

※関係組織・団体



※2024年4月末現在

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会施設部会障害者福祉施設協議会運営要領

(趣 旨)

第1条 この要領は、川崎市社会福祉協議会施設部会運営要綱に基づき設置される川崎市社会福祉協議会施設部会障害者福祉施設協議会（以下「本協議会」という。）の運営について必要な事項を定める。

(構 成)

第2条 本協議会は社会福祉法人川崎市社会福祉協議会会員である障害福祉施設で構成する。

(役 員)

第3条 本協議会の円滑な運営を図るため、会長1名及び副会長2名を置く。

2 会長は会務を統括し、会長に事故あるときは、副会長がその職務を代理する。

(役員を選任)

第4条 会長及び副会長は、施設長会において互選により選任する。

(会 議)

第5条 本協議会会長は必要に応じ別表に定める会議を招集し、その議長となる。

(その他)

第6条 この要領を変更する場合は、施設長会において決定するものとする。

2 この要領に定めるもののほか、本協議会の運営に必要な事項は、施設長会で協議のうえ定める。

附 則

この要領は平成23年4月1日から施行する。

(別 表)

会議名	構成
施設長会（総会含む）	本協議会会員施設の施設長
正副会長会議	正副会長

令和6年度 川崎市社会福祉協議会 施設部会 障害者福祉施設協議会 会員名簿

No.	区	施設名	役職	氏名
1	川崎区	川崎市総合リハビリテーション推進センター	所長	竹島 正
2	川崎区	むぎの穂	管理者	市田 直美
3	川崎区	わーくす川崎	管理者	笹久保 めぐみ
4	川崎区	川崎市視覚障害者情報文化センター	センター長	杉山 雅章
5	川崎区	ゆずりは園	施設長	古屋 強一
6	川崎区	川崎市南部地域療育センター	副所長	長澤 充城子
7	川崎区	わーくす大師	施設長	小川 卓
8	川崎区	川崎市南部身体障害者福祉会館	館長	神田 靖章
9	川崎区	川崎市ふじみ園	園長	小林 雅之
10	川崎区	障害福祉施設おおしま	主幹	御原 恵子
11	川崎区	ライブリー・わたりだ	施設長	杉浦 辰彦
12	川崎区	かわさき地域生活支援拠点たじま	施設長	田中 陽一
13	幸区	小向このはな園	施設長	神崎 達也
14	幸区	御幸日中活動センター	管理者	石井 淳
15	幸区	こぶし園	施設長	国貞 敦士
16	幸区	パセオやがみ	施設長	富田 真悟
17	幸区	セルプきたかせ	施設長	細谷 忠司
18	幸区	生活介護事業所かせやま	管理者	泊 昇
19	中原区	活動センターいせうら	管理者	高松 繁行
20	中原区	なかはら障害福祉施設ひらま	管理者	中川 浩
21	中原区	白楊園	施設長	藤野 真一
22	中原区	地域活動支援センターオアシス井田	施設長	安田 紘己
23	中原区	もえぎの丘	施設長	齋藤 好学
24	中原区	桜の風	施設長	橋本 和弘
25	中原区	川崎市中央療育センター	センター長	小林 佳子
26	中原区	中部日中活動センター	センター長	村崎 英典

令和6年度 川崎市社会福祉協議会 施設部会 障害者福祉施設協議会 会員名簿

27	中原区	中部地域生活支援センターはるかぜ	所長	田中 美砂子
28	中原区	川崎市聴覚障害者情報文化センター	施設長	尾上 秀夫
29	中原区	障害者支援施設(通所)みやうち	施設長	平賀 邦彦
30	中原区	川崎市中部身体障害者福祉会館	館長	小林 和弘
31	高津区	川崎市北部身体障害者福祉会館	館長	渡辺 昌志
32	高津区	川崎市わーくす高津	施設長	渡辺 昌志
33	高津区	くさぶえの家	園長	塩田 隆志
34	高津区	障害福祉サービス事業所すえなが	主幹	御原 恵子
35	高津区	社会復帰訓練所	所長	上野 聡子
36	高津区	地域活動支援センターバンブーハウス	施設長	工藤 彩華
37	高津区	地域活動支援センターサボン草Ⅱ	施設長	坂下 晴恵
38	高津区	かじがや障害者デイサービスセンター	所長	淵上 晶子
39	高津区	ちとせ	管理者	細淵 俊一
40	高津区	障害福祉サービス事業所 たちばな	主幹	水野谷 博路
41	高津区	ひさすえ	管理者	水野谷 博路
42	高津区	わかたけ作業所	施設長	金井 信頼
43	高津区	あかしあ園	施設長	鈴木 謙之

令和6年度 川崎市社会福祉協議会 施設部会 障害者福祉施設協議会 会員名簿

44	宮前区	れいんぼう川崎	所長	碓井 克久
45	宮前区	セルプ宮前こぼと	管理者	山中 淳子
46	宮前区	厨房じんべい	管理者	井藤 綾平
47	宮前区	いぬくら	施設長	住舎 泰子
48	宮前区	障がい者支援施設みずさわ	施設長	秋岡 正充
49	宮前区	NPO法人なかよしの花	理事長	甲田 賢一
50	宮前区	川崎西部地域療育センター	所長	柴田 光規
51	宮前区	長尾けやきの里	施設長	村野 広季
52	宮前区	ファームランドながお	管理者	柳澤 弘毅
53	多摩区	はぐるま共同作業所	管理者	新井 多佳夫
54	多摩区	多摩地域福祉活動ホーム あかね	管理者	三上 仁彦
55	多摩区	多摩川あゆ工房	施設長	並木 章江
56	多摩区	多摩川の里身体障害者福祉会館	館長	碓井 友紀
57	多摩区	KFJ多摩はなもも	園長	服部 陽
58	多摩区	KFJ多摩はなみずき	園長	永井 岳治
59	多摩区	三田地域福祉活動ホーム なしの実	主査	清水 亮
60	多摩区	川崎市三田福祉ホーム	ホーム長	桑井 小百合
61	多摩区	夢花工房 ぽぱい	施設長	釜山 晶
62	麻生区	川崎授産学園	学園長	横山 裕一
63	麻生区	重症児・者福祉医療施設ソレイユ川崎	施設長	江川 文誠
64	麻生区	北部日中活動センター	センター長	宮下 拓
65	麻生区	障害者支援施設（通所）しんゆり	施設長	立石 るり子
66	麻生区	しらかし園	施設長	宮坂 美範
67	麻生区	川崎市北部地域療育センター	所長	山口 直人
68	麻生区	川崎市柿生学園	園長	北島 緒月
69	麻生区	くりの丘	所長	牧田 奈保子

令和6年度 川崎市社会福祉協議会 関連職員の人事異動について

関連する役員、部課の職員・人事異動は次の通りです。

令和6年4月1日付

役職	現	前	備考
常務理事	邊見 洋之		
事務局長	久々津 裕敏	高田 智幸	※川崎市から派遣
事務局次長 ※総務部長兼務	小澤 竜騎	—	令和5年度までは総務部長
総務部 企画調整室 室長	平林 秀敏		法人経営者部会 地域生活支援SOSかわさき事業
総務部 企画調整室 担当課長	吉江 清嗣	—	※川崎市から派遣
総務部 福祉人材バンク 所長	山下 久美子		
総務部 総合研修センター 所長	荻野 るりか		
福祉部長 ICT 推進室長	中島 洋一		※ICT 推進室新設
福祉部 施設事業推進課 課長	廣瀬 祐義 (あんしんセンター運営課)	和田 真澄 (総務部総合福祉センター)	施設部会 大都市社会福祉施設協議会
施設事業推進課 課員	金子 泰彰		保育協議会 障害者福祉施設協議会
	鈴木 哲生		老人福祉施設協議会 児童・母子福祉施設協議会
	戸倉 清和		老人福祉センター
福祉部 地域推進課 課長	小田 浩範		
福祉部 生活再建支援室 室長	西田 圭佑		
福祉部 ボランティア活動振興センター 所長	儘田 哲郎		
介護支援部長	丸山 美香		
川崎市あんしんセンター部長	筒井 康仁		
川崎市あんしんセンター 運営課 課長	野口 知子 (中原区あんしんセンター)	廣瀬 祐義 (施設事業推進課)	

委員の推薦について

1 福祉人材バンク運営委員について

任期：令和6・7年度（2ヵ年）

(敬称略)

新	前
	古屋 隆 (中部身体障害者福祉会館)

(参考)

- 令和4・5年度 古屋館長（中部身体障害者福祉会館）
 令和2・3年度 加藤館長・古屋館長（中部身体障害者福祉会館）※年度途中で交代
 平成31・30年度 青砥施設長（北部身体障害者福祉会館）
 平成28・29年度 青砥施設長（北部身体障害者福祉会館）

依頼文より一部抜粋

川崎市福祉人材バンク運営委員会委員の選出について

川崎市福祉人材バンクでは、社会福祉事業への安定した人材確保を図ることを目的に、福祉人材の職業紹介業務を始め、福祉の仕事の就職相談会などの事業を実施しております。

福祉人材バンクの運営にあたっては、人材バンクの円滑な運営と効果的な事業実施を図るため、「川崎市福祉人材バンク運営委員会」（川崎市福祉人材バンク運営要綱第4条（運営委員会））を設置して、運営や事業計画についてご意見等をいただいております。

委員の任期は2年間となります。

2 総合研修センター 研修アドバイザー

任期：令和6年度（単年度）

(敬称略)

新	前

依頼文より一部抜粋

- 1 総合研修センターにおける研修について
 - ・法定研修(高齢分野、障がい児者分野)および法定研修に準ずる研修
 - ・単発のテーマ別研修:半日から1日程度の研修
 - ・受講料:法定研修 研修により異なります
単発研修 半日2千円から3千円、1日4千円から5千円程度
- 2 研修対象
 - ・福祉、保健分野等の対人援助業務従事者
 - ・関係行政機関職員 など
- 3 研修の企画・設定状況
 - ・法定研修は定められたカリキュラムにて実施（オリジナル科目を加える場合もあり）
→行政所管課を交えた研修企画検討委員会、講師・ファシリとの協議などにより調整
 - ・単発研修のテーマ設定は、研修後のアンケートや月刊誌、旬な情報を収集し素案作成
→行政所管課との研修ワーキングにて行政機関、窓口に集まる情報等を取入れ修正
 - ・例外事項 必要とされるテーマにて追加で単発研修(リクエスト研修)として実施
- 4 研修アドバイザー設置目的
 - ・現場で必要とされる実践的な研修企画・立案のため
 - ・第三者の意見を取り入れることでの機能強化を図るため
- 5 開催頻度
年 1～ 2回程度
- 6 謝礼
1回 1万円(税・交通費込み)

令和5年度 川崎市社会福祉協議会 施設部会
障害者福祉施設協議会 事業報告（案）

(ア) 施設長会

月 日	事 項	内 容	結 果	場 所
5 月 9 日	第 1 回	1 役員を選任等について 2 令和4年度事業報告について 3 令和5年度具体的事業案について (1) 川崎市民生委員児童委員協議会との意見交換会 (2) 障害者福祉施設関係者等研修会 (3) ミニ講座 4 その他 (1) 障害者と関わるガイドブック ※同日、ミニ講座を開催	1 事務局より説明後、以下のとおり選任 会 長： 岡部健（桜の風） 副会長： 服部陽（中部日中活動センター） 副会長： 柳澤弘毅（ファームンなお） 2 事務局より説明後、承認 3 事務局より説明後、協議 4 事務局より説明 ミニ講座 「川崎市未来あんしんサポート事業について」 講師：社会福祉法人川崎市社会福祉協議会川崎市あんしんセンター 終活支援担当	川 崎 市 総 合 福 祉 セ ン タ ー 研 修 室 ・ オンライン
7 月 13 日	第 2 回	1 福祉でつながる地元交流会について 2 障害者福祉施設関係者等研修会について 3 ミニ講座について 4 情報交換 5 その他 (1) 施設部会について ※同日、ミニ講座を開催	1 事務局より説明後、協議 2 事務局より説明後、協議 3 事務局より説明後、協議 4 情報交換 5 事務局より説明 ミニ講座 「老人福祉施設協議会（高齢者福祉施設等）との連携」 講師：社会福祉法人川崎市社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会 会長 清水完敏 氏	川 崎 市 総 合 福 祉 セ ン タ ー 研 修 室 ・ オンライン
9 月 28 日	第 3 回	1 福祉でつながる地元交流会について 2 障害者福祉施設関係者等研修会について 3 ミニ講座について 4 施設部会について 5 情報交換	1 事務局より説明後、協議 2 事務局より説明後、協議 3 事務局より説明後、協議 4 事務局より説明後、協議 5 事務局より説明 6 情報交換 ミニ講座	川 崎 市 総 合 福 祉 セ ン タ ー 研 修 室 ・ オンライン

月 日	事 項	内 容	結 果	場 所
		※同日、ミニ講座を開催	「民生委員・児童委員と社会福祉協議会」 講師：社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 福祉部 地域推進課	
2月9日	第4回	1 福祉でつながる地元交流会について 2 障害者福祉施設関係者等研修会について 3 役員改選について 4 令和6年度事業計画(案)について 5 その他 (1) 第64回大都市社会福祉協議会について (2) 能登半島地震について ※同日、ミニ講座を開催	1 事務局より説明 2 事務局より説明後、協議 3 事務局より説明 4 事務局より説明後、承認 5 事務局より説明 ミニ講座 「障害(障害理解)について」 講師：社会福祉法人川崎市社会福祉協議会施設部会障害者福祉施設協議会 会長 岡部健氏	川崎市 総合福祉センター 第3会議室 ・ オンライン

(イ) 正副会長会議

月 日	事 項	内 容	結 果	場 所
4月24日	第1回	1 障害者福祉施設協議会施設長会(第1回)について 2 その他 (1) 民間社会福祉施設従事者福利厚生費(松下基金)について (2) 施設部会(ふくしの出張講座)について	1 事務局より説明後、内容等について協議 2 事務局より説明後、協議	川崎市 総合福祉センター 会議室
7月13日	第2回	1 障害者福祉施設協議会施設長会(第2回)について 2 その他	1 事務局より説明後、内容等について協議 2 事務局より説明	川崎市 総合福祉センター 研修室
8月4日	第3回	1 障害者福祉施設協議会施設長会(第3回)について 2 その他	1 事務局より説明後、内容等について協議 2 事務局より説明	川崎市 総合福祉センター 会議室

月 日	事 項	内 容	結 果	場 所
9 月 28 日	第 4 回	1 障害者福祉施設協議会施設長会（第 3 回）について 2 その他	1 事務局より説明後、議題等について協議 2 事務局より説明後、協議	川 崎 市 総 合 福 祉 セ ン タ ー 研 修 室
2 月 9 日	第 5 回	1 障害者福祉施設協議会施設長会（第 4 回）について 2 その他	1 事務局より説明後、議題等について協議 2 事務局より説明後、協議	川 崎 市 総 合 福 祉 セ ン タ ー 第 3 会 議 室

(ウ) 障害者福祉施設関係者等研修会

月 日	内 容	場 所	参加者数
3 月 19 日	テーマ：災害に対する備えと対応 【第 1 部】 講師：社会福祉法人けやきの郷 内山智裕 氏 (1) 講話 (2) 質疑応答 【第 2 部】 講師：MS&AD インターリスク総研株式会社 (1) 講話 (2) 机上訓練 (3) 質疑応答	川 崎 市 総 合 福 祉 セ ン タ ー 第 3 会 議 室 ・ オンライン	58 件 (約 65 名)

(エ) 福祉でつながる地元交流会

その他、各区打合せ（17回）や連絡担当者会議（2回）を実施

月 日	内 容	場 所	参加者数
全 7 日間	福祉でつながる地元交流会	川崎市内 7 区 7 会場で開催	【合 計】 参加者数 375 名 《内訳》 施設 79 名 区民児協 181 名 相談機関 34 名 行政 17 名 社協 34 名
10 月 12 日	【多摩区】福祉でつながる地元交流会 (1) 開会・趣旨説明 (2) 障害者福祉施設協議会について (3) 障害者相談支援センターについて (4) 多摩区民生委員児童委員協議会について	多 摩 区 役 所	参加者数 47 名 《内訳》 施設 15 名 区民児協 23 名 相談機関 2 名

月 日	内 容	場 所	参加者数
	(5) 交流会 ※グループ (6) 振り返り (いくつかのグループより) (7) 閉会		行政 2名 社協 5名
10月19日	【中原区】福祉でつながる地元交流会 (1) 開会・趣旨説明 (2) 障害者福祉施設協議会について (3) 障害者相談支援センターについて (4) 中原区民生委員児童委員協議会について (5) もえぎの丘施設見学 (6) 交流会 ※グループ (7) 振り返り～ (8) 閉会	障害者支援施設（通所） もえぎの丘	参加者数 37名 《内訳》 施設 11名 区民児協 17名 相談機関 5名 行政 0名 社協 4名
12月1日	【川崎区】福祉でつながる地元交流会 (1) 開会 (2) 障害者福祉施設協議会・趣旨説明について (3) 川崎市総合リハビリテーションセンターについて (4) 障害者相談支援センターについて (5) 川崎区民生委員児童委員協議会について (6) 休憩・移動 (7) 交流会 ※グループ (8) 休憩・移動 (9) 振り返り (10) 閉会	カ ル ッ ツ か わ さ き	参加者数 83名 《内訳》 施設 19名 区民児協 48名 相談機関 6名 行政 4名 社協 6名
12月11日	【麻生区】福祉でつながる地元交流会 (1) 開会 (2) 障害者福祉施設協議会・趣旨説明について (3) 川崎市総合リハビリテーションセンター・ 障害者相談支援センターについて (4) 麻生区民生委員児童委員協議会について (5) 施設見学 (6) 交流会 ※グループ (7) 振り返り (8) 閉会	障害者支援施設（通所） し ん ゆ り	参加者数 35名 《内訳》 施設 9名 区民児協 17名 相談機関 4名 行政 1名 社協 4名
12月14日	【宮前区】福祉でつながる地元交流会 (1) 開会 (2) 障害者福祉施設協議会・趣旨説明について (3) 参加施設について (4) 川崎市総合リハビリテーションセンター・ 障害者相談支援センターについて (5) 宮前区民生委員児童委員協議会について	宮 前 市 民 館	参加者数 54名 《内訳》 施設 8名 区民児協 32名 相談機関 4名 行政 5名 社協 5名

月 日	内 容	場 所	参加者数
	(6) 休憩 (7) 交流会 ※グループ (8) 休憩 (9) 振り返り (10) 閉会		
1 月 19 日	【高津区】福祉でつながる地元交流会 (1) 開会 (2) 障害者福祉施設協議会・趣旨説明について (3) 障害者相談支援センターについて (4) 高津区民生委員児童委員協議会について (5) 休憩 (6) 交流会 ※グループ (7) 休憩 (8) 振り返り (9) 閉会	て く の か わ さ き	参加者数 47 名 《内訳》 施設 9 名 区民児協 22 名 相談機関 6 名 行政 5 名 社協 5 名
2 月 2 日	【幸区】福祉でつながる地元交流会 (1) 開会 (2) 障害者福祉施設協議会・趣旨説明について (3) 施設見学（紹介） (4) 講話（施設関係者） (5) 障害者相談支援センターについて (6) 交流会 ※グループ (7) 振り返り (8) 閉会	セ ル プ き た か せ	参加者数 42 名 《内訳》 施設 8 名 区民児協 22 名 相談機関 7 名 行政 2 名 社協 3 名
3 月 22 日	【報告】福祉でつながる地元交流会 (川崎市民生委員児童委員協議会 理事会) (1) 令和 5 年度の報告について (2) 令和 6 年度の開催について	川 崎 市 総 合 自 治 会 館 ホ ー ル	3 名 (民生委員児童委員 55 名)

令和6年度 川崎市社会福祉協議会施設部会 障害者福祉施設協議会 事業計画

令和6年度は医療・介護・障害報酬のトリプル改定が行われ、障害福祉分野においては賃上げをはじめとする人材確保への対応は喫緊かつ重要な課題であり、物価高騰・賃金上昇、経営の状況、支え手が減少する中での人材確保の必要性等を踏まえ、利用者が必要なサービスを受けられるよう、必要な処遇改善の水準の検討を含め、必要な対応を行うことが重要な課題であるとされております。

一方で、「地域共生社会の実現」を障害福祉の理念として目指すことが望まれるが、障害者虐待事案の増加、感染症への対応等、大きな影響を受けており、目指す理念とは乖離した厳しい現実があるのが現状である。

このような状況であっても、引き続き本協議会では各施設の運営がより充実したものとなるよう、また、質の高い安定したサービスが提供されるよう、会員施設に対する情報提供や職員の資質の向上に向けた研修等の必要事業の実施を進めていきます。

また、「福祉でつながる地元交流会」の開催と併せて、施設と地域との協働を目指した情報交換並びに地域団体との顔の見える関係作りに取り組むとともに、各種関係機関との連携を図りながら各施設に有益となる取り組みの実施に向けた検討を進めていきます。

- 1 正副会長会議（随時）
協議会の事業計画及び実施について協議するために随時開催する。
- 2 施設長会（年4回程度）
 - (1) 事業の推進及び連絡調整を図る。
 - (2) 協議会活動に資するミニ講座を行う。
 - (3) その他必要な事項について協議する。
- 3 研修・交流事業
 - (1) 障害福祉施設関係者等研修会など各種研修会、各種情報提供を行う。
 - (2) 「福祉でつながる地元交流会（区域）」を行う。
 - (3) 神奈川県社会福祉協議会施設部会障害福祉施設協議会及び社会就労センター協議会、大都市社会福祉施設協議会、全国社会福祉協議会の各種大会、研修会、会議等への参加及び協力を行う。
 - (4) 「社会福祉施設と地域をつなぐ『ふくしの出張講座』」を行う。
- 4 連絡・調整事業
 - (1) 川崎市障害福祉施設事業協会との連携を図る。
 - (2) 神奈川県社会福祉協議会施設部会障害福祉施設協議会及び社会就労センター協議会との連携を図る。
 - (3) 全国社会福祉協議会との連携を図る。
 - (4) その他、関係機関、団体との連絡調整を図る。
- 5 その他
その他、必要な事業を行う。

福祉でつながる地元交流会

(1) 令和5年度 報告書について ※別紙参照

(2) 令和6年度 連絡担当者について

担当者	令和6年度(新)	令和5年度(旧)
川崎区	長澤充城子 南部地域療育センター	目崎和枝 ふじみ園
幸 区	細谷 忠司 セルプきたかせ	原佑介 パセオやがみ
中原区	田中美砂子 はるかぜ	齋藤喜勝 もえぎの丘
高津区	渡辺 昌志 北身館	金井信頼 わかたけ作業所
宮前区	井藤 綾平 厨房じんべい	山中淳子 セルプ宮前こぼと
多摩区	碓井 友紀 多摩川の里身障館	碓井友紀 多摩川の里身障館
麻生区	宮下 拓 北部日中活動センター	立石るり子 しんゆり

※連絡担当者について

- ・任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。
任期途中で欠員を生じた場合の補欠の担当者の任期は、前任者の残任期間とする。
- ・「福祉でつながる地元交流会」の開催にあたり、区内施設への連絡や区民児協との打合せ等を行う。

(3) 令和6年度 開催内容について

【参考 令和5年度】

①会場

- ・市民館、カルッツ
- ・区内施設

②参加者

- ・施設、区民児協、相談支援 C、行政 ※区社協会員施設も参加の区あり
- ・上記に合わせて + ご利用者、ご家族

③内容

- ・顔合わせや施設紹介 → グループ交流
- ・講話(ご利用者、ご家族) → グループ交流

参考 令和5年度スケジュール

月日		施設長会・ 研修会	連絡担当者 会議	福祉でつながる 地元交流会	備考
令和5年度	4月				正副会長 会議 (4/24)
	5月	第1回施設長会 (5/9)			
	6月		第1回担当者 会議 (6/5)		正副会長 会議 (6/5)
	7月	第2回施設長会 (7/13)		麻生区 (7/5) 宮前区 (7/7) 中原区 (7/10) 幸 区 (7/11) 高津区 (7/19) 川崎区 (7/21) 多摩区 (7/25)	
	8月				正副会長 会議 (8/4)
	9月	第3回施設長会 (9/28)	第2回担当者 会議 (9/7)	行 政 (9/5) 宮前区 (9/21) 多摩区 (9/27)	正副会長 会議 (9/28)
	10月			多摩区 (10/6) 多摩区 (10/12) 中原区 (10/13) 中原区 (10/19)	
	11月			川崎区 (11/27)	
	12月			川崎区 (12/1) 麻生区 (12/5) 宮前区 (12/6) 麻生区 (12/11) 宮前区 (12/14) 幸 区 (12/20)	
	1月			高津区 (1/9) 高津区 (1/19) 幸 区 (1/29)	
	2月	第4回施設長会 (2/9)		幸区 (2/2)	正副会長 会議 (2/5)
	3月			市民児協理事会(3/22)	

障害者福祉施設協議会 研修会等開催一覧 (平成 20 年度～)

年度	開催日	会場	テーマ	講師	主な対象	参加者
H20	2/13	中原区役所 501 会議室	高次脳機能障害の理解と治療 ～高次脳機能障害の特徴と社会的な理解の方法	野崎博之氏(川崎市立川崎病院神経内科部長)	施設長・職員 民生委員	89 名
H21	2/18	川崎市総合自治会館 ホー ル	障害者権利条約とこれからの障害者福祉～誰もが暮らしやすい社会の実現に向けて～	石渡和実氏(東洋英和女学院大学教授)	施設長・職員 民生委員	73 名(施設職員 12 名)
H22	2/16	中原区役所 502 会議室	発達障害のある方の地域生活支援	関水実氏(横浜市発達障害者支援センターセンター長)	施設長・職員 民生委員	100 名(施設職員 40 名)
H23	10/31	川崎市総合自治会館 ホー ル	東日本大震災被災地派遣職員報告会	藤野真一氏(わかたけ作業所)、堂前晴信氏(障害者支援施設しんゆり)、井田順之氏(柿生学園)、樋川絵里氏(川崎授産学園つばき寮)	施設長・職員 民生委員	130 名
H24	—	※『障害福祉施設と民生委員・児童委員との交流会』を初開催のため未実施				
H25	2/28	てくのかわさき ホー ル	福祉現場におけるこころとからだの健康管理	中川正俊氏(田園調布学園大学教授)	施設長・職員	13 名
H26	2/5 (中止)	総合福祉センター 研 修 室	利用者支援について考える	三杉達也氏(立川駅前オアシスマンタルクリニック臨床心理士)	勤続年数 1～3 年 程度の職員	12 名(予定)
H27	9/29	総合福祉センター 大 会 議 室	ディズニー流 仕事が楽しくなる感動のエピソード 第 1 部：講演 第 2 部：情報交換会(5 グループ)	加賀屋克美 氏(有限会社 加賀屋感動ストアーマネージメント代表取締役)	社会福祉施設の 新人職員(業務経験年数 5 年以下) ※種別問わず	第 1 部：51 名 (障害 23 名) 第 2 部：38 名 (障害 18 名)
H28	9/30	総合福祉センター 大 会 議 室	ディズニー 夢への挑戦!! 人生を切り開くのは明確なビジョンと自分自身の情熱 第 1 部：講演 第 2 部：情報交換会(4 グループ)	加賀屋克美氏(有限会社 加賀屋感動ストアーマネージメント代表取締役)	社会福祉施設の 中堅職員(業務経験年数 5 年以上) ※種別問わず	第 1 部：30 名 (障害 17 名) 第 2 部：26 名 (障害 15 名)
H29		総合福祉センター 第 3 会議室	笑顔をつくろう！キャリアトランプ	株式会社ライフスタイルウーマン 専任講師 加藤 郁世 氏	社会福祉施設の 新人職員(業務経験年数 5 年以下) ※種別問わず	16 名 (障害 11 名)

年度	開催日	会場	テーマ	講師	主な対象	参加者
H30	2/5	てくのかわさき ホー ル	アンガーマネジメントに関する講義及び グループワーク	寺田 達也 氏 (香喜心総合事務所 代表)	市内障害者福祉 施設職員及び関 係者	40名 (障害22名)
H31	2/20	総合福祉センター 第3会議室	社会福祉施設におけるリスクマネジメント について	外岡 潤 氏 (介護・福祉系法律事務所おかげ さま)	市内障害者福祉 施設職員及び関 係者	23名 (障害14名)
R2						
R3	2/28	総合福祉センター 会議室・ オンライン	社会福祉施設における コミュニケーションの大切さを学ぶ	山梨県立大学人間福祉学部 准教授 山中達也 氏	市内障害者福祉 施設職員及び関 係者	10件 (約15名)
R4	12/14	総合福祉センター 会議室・ オンライン	法律や裁判例など、法的な視点から見る 『権利擁護』	木下・大石法律事務所 弁護士 大石剛一郎 氏	市内障害者福祉 施設職員及び関 係者	44件 (約50名)
R5	3/19	総合福祉センター 会議室・ オンライン	災害に対する備えと対応	①社会福祉法人けやきの郷 内山智裕 氏 ②MS&AD インターリスク総研株式会社	市内障害者福祉 施設職員及び関 係者	58件 (約65名)

施設長会内でのミニ講座について

施設長会に参加する会員施設にとって、施設長会がより有意義な時間になるようアンケート結果に基づき、社協関係のテーマをはじめとしたミニ講座を行う。
(令和3年度より実施)

【令和3年度】

第1回	川崎市成年後見支援センターについて (川崎市社協 川崎市あんしんセンター 川崎市成年後見支援センター)
第2回	「社会福祉法人・施設による地域貢献支援事業について」 (地域生活支援SOSかわさき事業)
第3回	「コロナ禍での社協の取組みについて」 (特例貸付(生活福祉資金貸付制度)含む)

【令和4年度】

第1回	「大都市社会福祉施設協議会(川崎市大会)について」 (“障害関係施設・事業所における虐待防止についての組織づくり”) 講師 和泉短期大学 教授 鈴木敏彦 氏 ※動画配信あり
第2回	社会福祉協議会 (川崎市社協・各区社協・各地区社協)
第3回	オンラインによる知的障害疑似体験 (川崎市育成会手をむすぶ親の会)
第4回	災害ボランティアセンター (川崎市社協 福祉部 ボランティア活動振興センター)

【令和5年度】

第1回	終活事業(川崎市未来あんしんサポート事業)について (川崎市社協 川崎市あんしんセンター 終活支援担当)
第2回	老人福祉施設協議会(高齢者福祉施設等)との連携 (施設部会老人福祉施設協議会 会長 清水完敏 氏)
第3回	民生委員児童委員について (川崎市社協 福祉部 地域推進課)
第4回	障害(障害理解)について (施設部会障害者福祉施設協議会 会長 岡部健 氏)

【令和6年度】

第1回目 川崎市あんしんセンターにおける
市あんしんセンター・区あんしんセンターの役割について

第2回目 _____

第3回目 _____

第4回目 _____

障害者福祉施設協議会 研修等に関するアンケート（結果）

1 概要

障害者福祉施設協議会では、日ごろ働く職員等が抱える悩みの共有や解決に向けたきっかけを作り、今後の業務の中で活かすことのできる知識の取得や業務への意欲の向上を図ることを目的に研修会等を開催しております。

つきましては、大変ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、今年度の研修会等の開催にあたり、アンケートに必要事項をご記入いただき、Google フォームまたはメール、FAX により 5月17日（金）までにご回答くださいますようどうぞよろしくお願いいたします。

2 回答数・回収率

41 施設・59%（41/69 回答）

3 調査方法

Google フォームまたはメール、FAX により回答

4 調査項目

問1 障害者福祉施設関係者等研修会

（問1-1）実施時期

（問1-2）実施方法

（問1-3）実施内容（施設長等向け）

（問1-4）実施内容（職員等向け）

問2 施設長会内でのミニ講座について

問1 障害者福祉施設関係者等研修会

(問1-1) 実施時期 ※複数回答可

第1希望 11月

第2希望 10月

第3希望 1月・2月

その他（避けて欲しい時期等がございましたら、ご記入ください）

- ・年明け以降は、次年度の準備に追われるため、
その前までに受けれると学びも深くできると思います。
- ・2～3月は出にくい日が多いと思われれます。
- ・早めにお知らせ頂けると助かります。
- ・タイミングが合えば、いつでも可
- ・10月後半～12月など行事が重なる時期は参加しにくいですね。
- ・候補月が9月以降になっていますが、7月や8月等の早い時期を希望します。

(問1-2) 実施方法 ※複数回答可

第1希望 ハイブリッド開催（対面・オンライン）、その後一定期間動画配信

第2希望 対面

第3希望 動画配信、オンライン

その他（何かございましたら、ご記入ください）

- ・オンライン、動画配信ですと、パート、契約職員の方の促進がしやすいので、
ぜひよろしく願いいたします。
- ・動画配信があるとシフトを気にせず、空いた時間で視聴出来るので助かります。

(問 1-3) 実施内容 (施設長等向け) ※複数回答可

第1希望 障害福祉サービス等報酬改定について

第2希望 川崎市の障害者施策の動向について

第3希望 人材確保・育成・定着

第4希望 運営・マネジメント講座 (職員のモチベーションアップ等)

第5希望 地域との関わり方

(地域の方への福祉教育について、地域の方への障害理解について 等)

災害について (BCP 策定や訓練、実際に被災された施設からのお話 等)

その他 (何かございましたら、ご記入ください)

- ・個人的には、新しい管理者も増えたと思いますので、マネジメントについて学びの機会をいただけたらありがたいです。
- ・カスタマーハラスメント (施設利用者からのハラスメント)

(問 1-4) 実施内容 (職員等向け) ※複数回答可

第1希望 意思決定支援

第2希望 権利擁護、虐待防止

第3希望 コミュニケーション (職員同士、利用者職員間)

第4希望 川崎市の障害者施策の動向について

第5希望 アサ-ション (お互いを尊重し、率直に自己表現を行なうためのコミュニケーションスキル)
ストレスケア

その他 (何かございましたら、ご記入ください)

- ・1~2年目という職員の中でも意識のある有望な職員がいると思います。そういった若年で将来指導的な立場で働くことを期待する層が本番のサビ管研修の前に知識・技術・マインドをサビ管にふさわしい人材へ導けるような研修があるとよいと思います。
- ・カスタマーハラスメント (施設利用者からのハラスメント)
- ・色々な座学的な研修があります、難しい内容だけではなく、職員が少し息抜きできるような内容でも良いと思います。

問2 施設長会内でのミニ講座について

第1希望 民生委員児童委員

第2希望 川崎市あんしんセンター

(日常生活自立支援事業、成年後見支援事業、終活支援事業)

第3希望 社会福祉協議会（川崎市社協・各区社協・各地区社協）

第4希望 「社会福祉法人・施設による地域貢献支援事業」

(地域生活支援 SOS かわさき事業)

第5希望 ボランティア活動振興センター（福祉教育、災害ボランティアセンター 等）

第6希望 障害者団体部会（当事者団体等）との連携